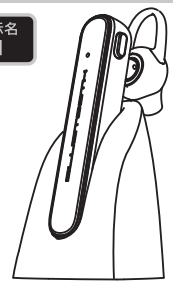
Kashimura 保管用 保証書付

BL-105

Bluetooth イヤホンマイク 充電クレードル付

取扱説明書

ペアリング表示名
「BL-105」



※お買い上げありがとうございました。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)●タオルや衣類をかけたり、物を置いたりしないでください。●本製品を充電する際は必ず付属品の USB ケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)●付属品の充電用 USB ケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。●付属品の充電用 USB ケーブルは USB 端子 5V 以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)●充電完了後、使用しない場合、本体から充電用 USB ケーブルを外し USB 充電器から抜いてください。(事故・故障の原因となります。)●充電用 USB ケーブルのコードや端子が傷んだり、USB 端子の挿し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用 USB ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)●クレードル、ケーブルやスマートフォン、USB 出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●本製品は水洗いできません。●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光があたる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。●本製品から充電用 USB ケーブルを抜く時は必ず本体とケーブルのコネクタを持って抜いてください。●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。●周囲の人に迷惑にならない音量でご使用ください。●子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。

注意

●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気がある場所には置かないでください。●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故・故障、破損などにつきましては当社では一切の責任、保証は負いかねます。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のため

※端末とは見通し距離で約 10m 以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
※電気製品(AV 機器・OA 機器・電子レンジなど)から 3m 以上離して通信してください。テレビやラジオなどをご使用の場合は、受信障害になる場合があります。
※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
※端末から接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源を OFF にしてください。

内部電池について

※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
※リチウムイオン電池の特性上、高温環境での保管はしないでください。

使用する電波について

※本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが、以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
・自動ドア・火災報知器など
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内
・無線局(免許を要する無線局)
・特定省電力無線局(免許を要しない無線局)

2.4 FH 1
使用電波帯:2.4GHz
変 調 方 式:FF-SS
与干渉距離:10m

※IEEE802.11b/g 無線 LAN 機器
上記の機器などは Bluetooth と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

同梱品

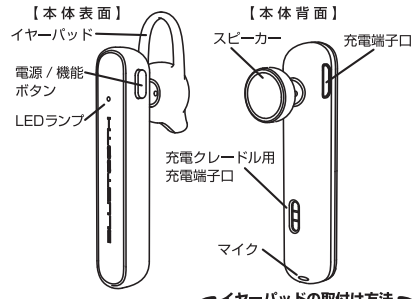
ご使用前に本体のほか、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

■本体
■充電クレードル
■ステー
■両面テープ(2枚)
■充電用 USB ケーブル (USB-A to microUSB)
※本製品以外の充電には使用しないでください。
■イヤーパッド
※購入時に本体にイヤーパッドは取り付けてあります。
■取扱説明書
※保証書付(本紙)

本製品の保証期間はお買い上げの際のレシート日付より 6 ヶ月です。本誌に記載されている保証規定をご確認いただき、レシートと保証書を保管してください。

各部名称

イヤホンマイク本体



充電クレードル

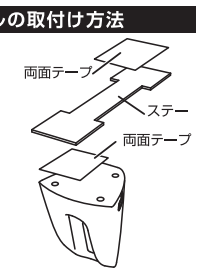
イヤーパッドの取付け方法

耳の形状に合わせて、イヤーパッドを回転させて、脱着防止部が耳にフィットするように装着してください。

Bluetooth 仕様:Bluetooth ver.5
送信周波数範囲:2.402GHz~2.480GHz
対応プロファイル:HSP/HFP/A2DP
※マルチポイントには対応しておりません。
SCMS-T:対応
無線距離:約 10m 以内/使用環境温度:0~45℃
再生周波数帯域:20Hz~20KHz / 充電時間:約 2 時間
連続通話時間:約 5 時間
本体重量:約 20g /本体材質:アルミ /ABS
付属品:充電用ケーブル約 1.5m、イヤーパッド、ステー、両面テープ(2 枚)

充電クレードルの取付け方法

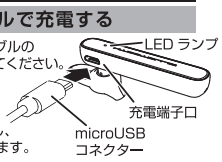
①取り付ける場所の汚れやワックスを中性洗剤等で拭取り脱脂してください。
※車種によっては脱脂してもワックスが取れず、取り付けできない場合があります。
②付属のステーを好みの角度になるように折り曲げてください。両面テープを貼り、取付け箇所に本製品を圧着します。
※両面テープの粘着が安定するまで(約 24 時間)ご使用はおやめください。



使用方法

USB ケーブルで充電する

①本体の充電端子口に USB ケーブルの microUSB コネクターを接続してください。
②USB ケーブルのコネクターを USB 充電器の USB ポートに接続してください。
③本体の LED ランプが赤色点灯し、充電が完了したら青色に点灯します。

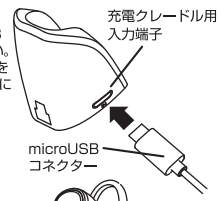


使用方法

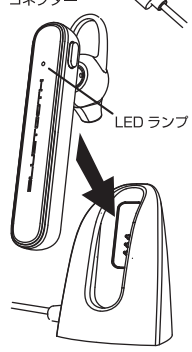
クレードルで充電する

初めて本製品をお使いになる場合は、充電してからご使用ください。

①クレードルの入力端子口に USB ケーブルの microUSB コネクターを接続してください。
②USB ケーブルのコネクターを車載用充電器の USB ポートに接続してください。

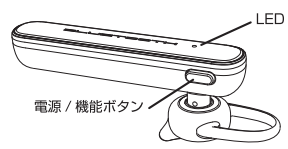


③クレードルに本体をカチッと音が鳴るまで設置してください。本体の LED ランプが赤色点灯し、充電が完了したら青色に点灯します。
※クレードルに本体がきちんと装着されていないと、本体の充電が正常に充電できない、又は、自動応答機能が正しく動作しない場合があります。



使用方法

本体と端末をペアリング



①本製品の電源が OFF になっていることを確認 してください。電源 OFF 時は LED ランプが消灯しています。
②電源 / 機能ボタンを約 4 秒間押し続けて電源を ON にします。本体の LED ランプが赤・青交互の点滅になりペアリング(初期設定)可能な状態 = ペアリングモードになります。
③使用する端末機器の Bluetooth 機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は端末機器により異なりますので詳しくは端末機器の取扱説明書をご参照ください。
④検索画面に「BL-105」と表示されますので選択してください。
⑤選択した後は端末機器の指示に従い操作をしてください。認証のために端末機器によりパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合はゼロ 4 つ「0000」を入力してください。接続する種類を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
＊パスキーという表記名は端末機器の機種により異なりますので詳しくは端末機器の取扱説明書を参照してください。
⑥本製品の LED ランプが青色点滅になったらペアリング設定は終了です。
＊接続完了時は、約 10 秒間隔で青色点滅します。
＊ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度はじめからやり直してください。

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
ペアリング設定方法	設定 ▼ Bluetooth ▼「オン」にする ▼「BL-105」を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 接続/接続済みの端末 ▼ Bluetooth「オン」にする ▼「BL-105」を選択 ▼ 接続完了	BL

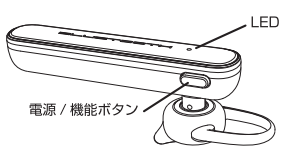
下の URL からもご確認いただけます。
https://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

電源 ON/OFF にする

電源 ON にする場合はペアリング済みの端末機器を Bluetooth が ON の状態で本製品の近くに置き、電源 / 機能ボタンを青色ランプが点滅するまで約 4 秒押し続け、ランプが点滅したら離してください。(本製品から電子音が鳴ります。)数秒後にペアリングされた端末機器と自動的に接続されます。
※電源 OFF 時は LED ランプは消えたままです。
※端末機器と自動で接続されない場合は、端末機器で接続操作をしてください。
※端末機器で再度接続操作をしても接続に失敗する場合は、一度ペアリングを解除した後、ペアリングからやり直してください。
※本製品と端末機器の接続状況の確認方法については端末機器の取扱説明書を参照してください。
電源 OFF にする場合は電源 / 機能ボタンを赤色ランプがつくまで約 5 秒押し続け、ランプがついたら離してください。(本製品から電子音が鳴ります。)
※電源 OFF 時は LED ランプは消灯しています。

音声・音楽を聴く

本製品で音楽の再生一時停止の操作ができます。



再生	一時停止
電源/機能ボタン 1回押し	電源/機能ボタン 1回押し

※Bluetooth の音声出力(A2DP)に対応していない音楽プレーヤーではご使用になれません。
※音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。
※待受時に操作ができない場合は音楽アプリで操作してください。
※一部の音楽アプリ、端末機器では操作できない場合があります。
※TV やゲーム機の音声を再生する場合は、操作ができない、また誤動作の恐れがあるため TV やゲーム機を直接操作してください。
※本製品で音量を調節することはできません。端末機器側の音量を調節してください。

ワンセグ/フルセグを聴く

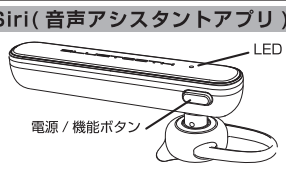
端末機器のワンセグ/フルセグ音声を聴くことができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末機器で直接操作してください。

自動電源 OFF モード

以下の条件を満たすと本製品の自動電源 OFF 機能が働き、本製品の電源が約 3 分後に OFF になります。
※充電中は、充電開始と同時に電源 OFF になります。

本製品と端末機器の通信距離が約 10m 以上離れ、通信が途切れた場合	端末機器	約10m以上離れる
端末機器の Bluetooth 電源を OFF にした場合	端末機器	Bluetoothの電源をOFF
本製品と端末機器をペアリング設定(接続)していない場合	端末機器	
本製品の充電中 ※充電開始と同時に電源 OFF		

Siri(音声アシスタントアプリ)起動



本製品で Siri(音声アシスタントアプリ)を起動 / 終了できます。
起動 / 終了する場合は、電源 / 機能ボタンを約 2 秒長押します。
＊Siri 以外の音声アシスタントアプリにも対応していますが、アプリによっては起動のみ対応の場合があります。終了しない時は、端末側の操作でアプリを終了してください。
＊端末の OS のバージョンやご使用されるアプリやアプリのバージョンによっては、本製品でアプリの起動 / 終了ができない場合があります。

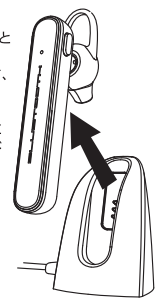
通話する

応答	通話を切る
電源/機能ボタン 1回押し	電源/機能ボタン 1回押し
リダイヤル	
電源/機能ボタン 2回押し	

着信時
電話に応答する:電源 / 機能ボタンを 1 回押します。
通話時
電話を切る:電源 / 機能ボタン 1 回押します。
待受時
リダイヤルする:電源 / 機能ボタンを 2 回押します。
＊着信中に本製品から電子音が聞こえない場合は、携帯電話機のマナーモードを解除するなど、携帯電話機から着信音が鳴るようにしてください。音声の出力設定に関し ては、携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
＊携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動で本製品からの音声出力に切り替わる機種があります。
＊携帯電話機により連続してリダイヤルができない場合があります。
＊リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間をおいてから再度リダイヤルをしてください。
電話をかける
本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。
相手が電話に出たら、電源 / 機能ボタンを 2 回押してください。
＊携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動でイヤホンに切り替わる機種があります。

オート着信機能

充電クレードルに本体を装着中、着信があった場合、本製品を取り出すと自動で通話モードになります。
通話中に電源 / 機能ボタンを 1 回押す、又は、クレードルに戻すと通話を切ることができます。
※本製品の電源を OFF、クレードルに装着した状態から、自動で通話モードにすることはできません。



故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源が ON にならない	電源 ON の動作を行って LED が点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	付属の充電用 USB ケーブルで充電してください。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 すでに接続された端末が近くにある。	電源 OFF の状態から電源ボタンを長押しして電源 ON にしてください。
端末機器から着信音が鳴らない	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種。	
	長時間、赤と青の LED が交互に点滅している。	正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性があります。一度設定を中止し電源を OFF にしてから改めてペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが小さくなっている。	本製品に音量調節機能がありません。端末機器側の音量を調節してください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない	ペアリングをしてください。
	端末機器の音声出力の設定が本製品になっていない。	端末機器の設定を変更してください。
	着信時の操作が早い。	スピーカーから着信音がしてから電源ボタン(機能ボタン)を押してください。
	端末機器で操作し発信してから音声の切り替えをしていない。	端末で発信後、音声出力先を本製品へ切り替えてください。
	端末から 10m 以上離れ、本製品との接続が切れている。	端末機器から 10m 以内の範囲に入り端末機器で本製品との接続操作をしてください。 端末機器の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
音楽やワンセグ/フルセグの音が聴けない	オーディオやワイヤレス機器として接続されていない。	オーディオやワイヤレス機器として接続してください。
	端末が SCMS-T に対応していない。	SCMS-T に対応している端末でご利用ください。
途中で通話が切れる	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする	無線 LAN、街中の電波干渉をうけている。	無線 LAN や Wi-Fi 接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
	体が Bluetooth の電波を遮っている。	端末と本体を近づけてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止してください。

【保証書】

保証期間:お買上げ日より6ヶ月	
品番:BL-105	
品名:Bluetooth イヤホンマイク クレードル付	
お客様	お名前:
	ご住所:
	電話番号:
故障内容記入欄:	
レシート貼り付け欄: 必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。 レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

株式会社カシムラ
https://www.kashimura.com

商品に関するお問い合わせ
バーコードよりお問い合わせ
お電話でのお問い合わせ
TEL:03-5613-1332
(平日のみ10:00~12:00/13:00~17:00)

【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせて頂きます。当社の判断により製品交換をさせて頂くことがありますので予めご了承ください。保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。
保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
2、所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷
4、お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障及び損傷
5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷
6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障及び損傷
7、消耗または磨耗した部品の交換

お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。